

(パンフレット1 <表> 医療用スマート端末)

医療保険資格確認用スマート端末

- 政府ではマイナンバー制度により構築される仕組みを活用し、医療保険のオンライン資格確認を2020年から本格運用する方針。
- その一環として、マイナンバーカードで医療保険資格確認ができる医療保険資格確認用スマート端末(スマート端末)を開発する。
- 非接触のNFC機能を用いてかざすだけ。暗証番号(PIN)入力なしでローカルに保険資格確認が可能な特定機関認証を利用した利用者証明(PINなし認証)機能を搭載。オフライン認証により、ネットワーク混雑による待ち時間なし。
- マイナンバーカード(の利用者証明)の有効性をその場で確認できるオンライン認証にも対応。状況により使い分け可能。

〔病院側〕
スマート端末



- 保険資格確認
- 相互認証



ピッ!

- ✓ 保険資格確認
- ✓ 受診記録情報の自動生成
- ✓ 他病院で受診した診療情報を転送してもらうための合意確認にも適用する

〔患者側〕
マイナンバーカード

※ 公的個人認証サービスの利用者証明を利用

医療機関別の秘密鍵を実装

- それぞれの秘密鍵により、マイナンバーカードとスマート端末が相互に相手を認証。これを活用し、受診記録データ(誰が、いつ、どの医療機関で受診したか)を生成するアプリケーションプログラムに対応。
- スマート医療端末の利用者権限も、オペレータカードをタッチして、非接触で正当性を確認。

(パンフレット1 <裏>)



検討方式	UIM ^{※4} 搭載方式	集約SAM方式
対象	小医院向き 汎用モバイル端末	大病院向き 汎用PC、汎用モバイル端末
特徴	UIMスロット利用 内蔵NFC利用	外置SAM利用 NFC外付/内蔵



※1 NFC(Near Field Radio Communication) : 近距離無線通信(ISO/IEC 18092)
 ※2 SE(Secure Element) : セキュリティ能力を持つメモリや暗号ロジックの機能を持つモジュールの総称
 ※3 SAM(Secure Application Module) : セキュリティ機能を搭載したICカードモジュール
 ※4 UIM(User Identification Module) : ICカードを小形化しユーザが認識可能な情報を格納したモジュール